

オール秋田で挑む組織・事業・経営改革

～協同の力で持続的な農業・地域の発展を目指して～



第30回秋田県JA大会が11月28日(水)、秋田市の秋田キャッスルホテルを会場に行われました。議長を務めた当JAの京極芳郎組合長をはじめ県内14JAの役員など520名が参加し、2019年度から3年間の基本方針となる大会議案を決議しました。

基本方針（大会議案）

- I 「農業者の所得増大」と「農業生産の拡大」の伸長
 - ・マーケットインに基づく生産・販売モデルの確立
 - ・生産コスト低減による農業経営の支援
 - ・地域農業の担い手と連携したJA地域農業戦略の着実な実践
- II 協同組合の特性を活かした地域・社会への貢献
 - ・JA総合事業を通じた地域インフラ機能の発揮
 - ・JAの多様な活動を通じた地域コミュニティの創造
- III 不断の改革を支えるJA組織・経営基盤の確立
 - ・組織・経営基盤強化による自己改革の実践継続
 - ・県1JAに向けた組織再編の推進

県1JA実現に向けた取り組みの考え方

